



Title : 図書館事業も多彩な秋

芸術の秋、食欲の秋……秋も何かと忙しいですね。今年の大館は、きりたんぼ祭りに加え国民文化祭イベントもいろいろあって特に賑やかですが、どうか「読書の秋」もお忘れなく。

派手なイベントに紛れて目立ちませんが、たとえば10月1日(水)9時45分～12時に中央公民館で開催される「家庭教育担当者研修会」。ネーミングはものものしいですが、一般の方も受講OKです。なにしろ講師は絵本作家のサトシン、人気の絵本『うんこ!』の作者です。サトシンさんは「おてて絵本」の運動も展開しています。お金も準備もいらないおてて絵本、それがなにか知りたい方はぜひお越しください。子どもの想像力を伸ばすヒントが満載です。申し込みは教育委員会生涯学習課(43・7113)まで、とりあえずお電話を。

毎月第4水曜日に中央図書館で開催されている「図書館でホッとタイム」も実にいい雰囲気ですよ。来月(10月22日)は今年の講演が好評だった志賀かう子さんがゲストです。

❖音楽美を学ぶセミナー

10月18日(土)午後1時30分から3時まで、大館市民文化会館の展示室において無料セミナーを開催します。放送大学秋田学習センター主催『秋田をまなぶ講座シリーズ』の一環で、大館市立中央図書館が共催します。

講師は、作曲家で秋田大学副学長の四反田素幸(したんだ・もとゆき)先生。吹奏楽関係者にはコンクールの審査員としてもお馴染みです。『美しい旋律の秘密～音楽に隠された仕掛けとは～』と題して、わかりやすく音楽美の秘密を解き明かしてくれます。音楽に興味のある方はもちろん、音楽が苦手だという方にもぜひ聞いていただきたいセミナーです。

定員は50名。中央図書館で受講を受け付けています。チラシの後ろの申し込みシートに記入してファックスしていただくか、直接電話でも受け付けています。(ファックス0186・42・3329、電話42・2525)

❖安藤昌益と狩野享吉

大館開催の国民文化祭(国文祭)事業は4つ(マーチング&バトン、ゴスペル、ゼロダテ、食文化フォーラム)ですが、国文祭応援事業もいろいろあります。その一つが、秋田市と大館市で開催される『安藤昌益をみんなのものに!』。

大館では10月14日(火)から16日(木)まで、講演やシンポジウム、各種展示などが行われます。14日の「墓参と史跡巡り」では、中央図書館にある狩野父子(良知・享吉)顕彰碑もコースに入っています。狩野享吉は、ご存知の方が多いとは思いますが、安藤昌益の『自然真営道』を発見し世に紹介した人です。世間的な名声に恬淡としたその生きかたは、大館人の誇りとしていいものです。

中央図書館には安藤昌益、狩野享吉、それから小林多喜二など大館所縁の人たちの資料がたくさんあります。ぜひこの機会に手に取ってみてください。

❁改修工事始まりました

前回もお知らせした中央図書館の改修（修繕）工事は、今週からいよいよ実質的な工事が始まっています。今行われている工事は、屋上の防水シート交換と正面アプローチの舗装です。工事の性質上、カッターやドリルなどの機械音と振動が発生する工事です。図書館ご利用、および近隣の皆様にはご不便ご迷惑をお掛けしますが、どうかご理解のほどお願いいたします。

工事に伴い、正面アプローチ部分は閉鎖しています。そのため、正面玄関からは館内にお入りいただけません。正面入口の反対側にある、2カ所の東側入口（駐車場側入口）をご利用ください。また、返却ポストや駐輪場の場所も変更しています。夜間や休館日の返却ポストは東側入口に設置しています。自転車の方は駐車場内に臨時駐輪場を設けましたので、そちらをご利用ください。

利用者の皆様の安全には極力留意して進めますが、駐車場は混雑も予想されますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。（陽）